



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月12日

上場会社名 シークス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7613 URL https://www.siix.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳瀬 晃治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 大野 精二 (TEL) 06-6266-6415
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	163,807	27.3	3,598	25.5	4,233	57.3	3,274	451.0
2020年12月期第3四半期	128,632	△23.8	2,867	△36.5	2,691	△41.7	594	△81.7

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 7,460百万円(-%) 2020年12月期第3四半期 △1,705百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年12月期第3四半期	円 銭 69.28	円 銭 69.18
2020年12月期第3四半期	12.57	12.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	153,861	62,500	40.3
2020年12月期	144,436	56,498	38.8

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 62,034百万円 2020年12月期 56,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	-	14.00	-	15.00	29.00
2021年12月期	-	15.00	-	-	-
2021年12月期(予想)	-	-	-	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	15.6	5,000	12.3	5,500	23.8	4,500	161.0	95.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社 (社名) PT. SIIX Trading Indonesia 、除外 1社 (社名) SIIX Bangkok Co., Ltd.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期 3Q	50,400,000株	2020年12月期	50,400,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期 3Q	3,139,763株	2020年12月期	3,139,729株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期 3Q	47,260,243株	2020年12月期 3Q	47,256,113株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では、個人消費や雇用者数の増勢は鈍化したものの、景気は底堅く推移しました。欧州では、ワクチンの普及にともない行動制限が緩和され、着実に景気回復が続いています。アジアにおいて、中国では、雇用・所得環境の改善や個人消費の拡大により、景気は堅調に推移しました。一方、その他のアジア各国では、非常事態宣言や行動規制が長期化し、景気は停滞しています。日本では、緊急事態宣言が長期化した影響等により、景況感の改善に時間を要しています。新型コロナウイルス感染症の経済への影響は軽減しつつありますが、変異株の流行等に引き続き留意が必要な状況にあります。

当社グループが関連するエレクトロニクス市場は、足元では電子部品の供給不足や物流コスト高騰の影響を受けてサプライチェーンが一時的に混乱しています。しかし、中長期的にはCASEやIoTといった技術革新の進行とともに、気候変動対策および脱炭素対策としての自動車や産業機器の電動化ニーズがさらに拡大していく市場であると認識しております。こうした状況下、当社グループでは、非日系顧客および新たな事業分野の顧客とのさらなる取引拡大を目指しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績については、売上高は1,638億7百万円と前年同期に比べて351億7千5百万円の増加(27.3%増)となりました。利益面では、営業利益は35億9千8百万円と前年同期に比べて7億3千1百万円の増加(25.5%増)となり、経常利益は42億3千3百万円と前年同期に比べて15億4千2百万円の増加(57.3%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は32億7千4百万円と前年同期に比べて26億7千9百万円の増加(451.0%増)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における業績の分析等については、セグメント別の業績および要因に記載しております。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。本文中の「セグメント利益」および「セグメント損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。

(日本)

車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は663億1千6百万円と前年同期に比べて134億9千9百万円の増加(25.6%増)となり、利益面では、輸送コスト高騰の影響や半導体を中心とした電子部品の供給不足に対応するための緊急輸送コストの発生等により、3千7百万円のセグメント損失(前年同期は1億2千9百万円のセグメント損失)となりました。

(中華圏)

車載関連機器用部材および産業機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は587億7千9百万円と前年同期に比べて116億8千9百万円の増加(24.8%増)となり、セグメント利益は11億3千3百万円と前年同期に比べて1億1千1百万円の増加(10.9%増)となりました。

(東南アジア)

車載関連機器用部材および産業機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は618億円と前年同期に比べて118億4千3百万円の増加(23.7%増)となり、セグメント利益は24億9千6百万円と前年同期に比べて8億4千3百万円の増加(51.0%増)となりました。

(欧州)

新たに欧州大手自動車部品メーカーとの取引を開始したこと等により、車載関連機器用部材の出荷が増加し、当セグメントの売上高は115億6千4百万円と前年同期に比べて46億4千4百万円の増加(67.1%増)となり、セグメント損失が1億1千8百万円に縮小しました。(前年同期は1億7千万円のセグメント損失)

(米州)

産業機器用部材の出荷が減少した一方、車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は329億2千6百万円と前年同期に比べて50億8千9百万円の増加(18.3%増)となりました。利益面では、輸送コスト高騰の影響や半導体を中心とした電子部品の供給不足に対応するための緊急輸送コストの発生等により、セグメント利益は3億8千8百万円と前年同期に比べて1億7千5百万円の減少(31.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて94億2千4百万円増加(6.5%増)し、1,538億6千1百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金109億2千3百万円の減少(47.2%減)およびたな卸資産146億2千8百万円の増加(40.0%増)、売掛金37億2千9百万円の増加(10.7%増)等により、前連結会計年度末に比べて68億2千4百万円増加(6.5%増)し、1,110億7千9百万円となりました。

固定資産は、四半期連結財務諸表作成時の為替レートが円安に推移した影響にともなう有形固定資産18億8千4百万円の増加(5.9%増)等により、前連結会計年度末に比べて26億円増加(6.5%増)し、427億8千1百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて34億2千2百万円増加(3.9%増)し、913億6千万円となりました。

流動負債は、短期借入金32億4百万円の減少(13.5%減)および買掛金69億2千3百万円の増加(25.2%増)等により、前連結会計年度末に比べて53億4千9百万円増加(8.9%増)し、652億4百万円となりました。

固定負債は、長期借入金19億4千8百万円の減少(16.2%減)等により、前連結会計年度末に比べて19億2千7百万円減少(6.9%減)し、261億5千5百万円となりました。

(純資産)

純資産は、為替レートの変動にともなう為替換算調整勘定37億6千1百万円の増加(1,161.0%増)および利益剰余金18億6百万円の増加(3.3%増)等により、前連結会計年度末に比べて60億2百万円増加(10.6%増)し、625億円となりました。

この結果、自己資本比率は38.8%から40.3%に増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期(2021年1月1日～2021年12月31日)の連結業績については、世界的なコンテナ不足と港湾作業の遅延による物流コストの高騰や、電子部品の供給不足により生産計画に遅れが生じるなか、生産確保に要した緊急輸送コストが発生していること等を考慮し、連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	210,000	6,800	6,600	5,700	120.61
今回修正予想(B)	210,000	5,000	5,500	4,500	95.22
増減額(B-A)	0	△1,800	△1,100	△1,200	—
増減率(%)	0.0	△26.5	△16.7	△21.1	—
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	181,598	4,452	4,444	1,724	36.48

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したPT. SIIX Trading Indonesiaを連結の範囲に含めております。同社は、当社の特定子会社に該当しております。

また、SIIX Bangkok Co., Ltd. は、2021年1月2日付で全ての事業をSIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. へ譲渡し、2021年1月28日付で清算手続きを開始したことにともない連結の範囲から除外しております。

なお、同社の事業を譲受したSIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. は、2021年2月1日付でThai SIIX Co., Ltd. へ社名を変更しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,130	12,206
受取手形及び売掛金	37,057	40,489
商品及び製品	19,274	20,337
仕掛品	1,376	1,678
原材料及び貯蔵品	15,880	29,144
その他	7,574	7,269
貸倒引当金	△39	△46
流動資産合計	104,254	111,079
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,551	14,480
機械装置及び運搬具（純額）	10,575	11,912
土地	3,815	3,849
その他（純額）	4,124	3,708
有形固定資産合計	32,066	33,951
無形固定資産	2,421	2,574
投資その他の資産		
投資有価証券	2,101	2,326
出資金	958	1,019
その他	3,156	3,435
貸倒引当金	△523	△525
投資その他の資産合計	5,693	6,255
固定資産合計	40,181	42,781
資産合計	144,436	153,861

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,481	34,404
短期借入金	23,810	20,605
未払法人税等	1,710	1,399
その他	6,852	8,794
流動負債合計	59,855	65,204
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	12,061	10,112
退職給付に係る負債	751	797
その他	5,269	5,245
固定負債合計	28,082	26,155
負債合計	87,937	91,360
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	5,631	5,631
利益剰余金	53,980	55,787
自己株式	△5,949	△5,949
株主資本合計	55,806	57,612
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	468
為替換算調整勘定	323	4,084
退職給付に係る調整累計額	△136	△131
その他の包括利益累計額合計	277	4,421
新株予約権	59	75
非支配株主持分	354	391
純資産合計	56,498	62,500
負債純資産合計	144,436	153,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	128,632	163,807
売上原価	117,151	149,086
売上総利益	11,480	14,721
販売費及び一般管理費	8,613	11,122
営業利益	2,867	3,598
営業外収益		
受取利息	89	16
受取配当金	47	32
持分法による投資利益	—	7
為替差益	—	170
補助金収入	168	122
物品売却収入	115	553
スクラップ売却益	127	137
その他	173	283
営業外収益合計	721	1,323
営業外費用		
支払利息	289	223
持分法による投資損失	156	—
為替差損	85	—
物品購入費用	60	405
その他	305	59
営業外費用合計	897	687
経常利益	2,691	4,233
特別利益		
新株予約権戻入益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
新型コロナウイルス感染症関連損失	1,684	—
特別損失合計	1,684	—
税金等調整前四半期純利益	1,009	4,234
法人税、住民税及び事業税	309	1,559
法人税等調整額	106	△604
法人税等合計	416	955
四半期純利益	592	3,278
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	594	3,274

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	592	3,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113	379
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	△2,410	3,752
退職給付に係る調整額	16	10
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	38
その他の包括利益合計	△2,298	4,181
四半期包括利益	△1,705	7,460
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,701	7,423
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り

当第3四半期連結累計期間において、第29期有価証券報告書(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに重要な変更はありません。

なお、当社グループでは、四半期連結財務諸表作成時点において入手可能な外部情報等を踏まえて慎重に見積りを行っておりますが、当該感染症の収束時期は現時点で予測不能であり、実際の結果は上記の見積りと異なる場合があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	30,500	33,418	37,446	6,334	20,898	128,598	33	128,632
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,316	13,671	12,509	585	6,938	56,021	△56,021	—
計	52,817	47,089	49,956	6,920	27,836	184,620	△55,988	128,632
セグメント利益 又は損失(△)	△129	1,021	1,652	△170	564	2,938	△71	2,867

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額33百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
 - (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△56,021百万円は、セグメント間取引消去等であります。
 - (3) セグメント利益の調整額△71百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	35,196	42,623	47,639	10,794	27,528	163,782	24	163,807
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31,120	16,155	14,160	770	5,398	67,604	△67,604	—
計	66,316	58,779	61,800	11,564	32,926	231,387	△67,580	163,807
セグメント利益 又は損失(△)	△37	1,133	2,496	△118	388	3,861	△263	3,598

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額24百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
 - (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△67,604百万円は、セグメント間取引消去等であります。
 - (3) セグメント利益の調整額△263百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。